

要 保 存

自然災害における警報等発令時の生徒の安全確保について改訂版

生徒の安全確保のため、風水害等の警報、そして特別警報発令時の対応についてお知らせします。ご家庭でも内容をよく確認の上、ご理解とご協力をお願いいたします。

横浜市内のいずれかで「大規模地震発生」震度5強以上を観測

○地震発生当日・翌日は学校は臨時休校です。
○登下校時の地震発生は学校か自宅の近い方へ避難。自宅に保護者がいない場合は安全なルートを選び学校へ。

生徒登校後の場合
学校に留め置き、保護者に引き渡します。大規模地震発生にあたらなくても「学区の停電」や「市営地下鉄グリーンラインの運転再開見込みが立たない。」場合は学校留め置き保護者引き渡しとなります。

○「特別警報」警報の発表前に市教育委員会より指示があります。

○「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」及び「降灰予報」

神奈川県全域または東部に発令もしくは発令継続中

※降灰継続中は休校ですが、安全面・教育活動に支障がないと学校が判断した場合は学校再開となります。

午前6時の段階

生徒登校後

学校は臨時休校とします。
自宅学習をしてください。

学校や地域の状況に応じて、学校で対応を判断します。
なお、授業時間の繰り上げをして、下校させた場合、帰宅後は自宅学習となります。

「暴風警報」「大雪警報」及び「降灰予報」が県全域または東部に発令されておらず
「他の警報」が発令もしくは発令継続中

午前6時の段階

生徒登校後

学校は平常どおりです。
地域の状況に応じて危険が予測される場合の登校判断は各ご家庭で行ってください。
○登校を見合わせた場合は出席停止となります。

学校は平常どおりです。
ただし、状況により授業時間の繰り上げをすることもあります。

※ 大型台風の接近や大雪の影響などで、市内鉄道会社全社の計画運休が判明した場合、全校一斉休校となるため、メール配信でお知らせします。

Jアラート（弾道ミサイル発射等）が発信された場合

- 登下校前・その場で待機→続報で上空通過or領海外落下→登下校再開
- 在校時・できるだけじょうぶな建物内で窓から離れ、頭部を守る。
(登下校中も同様。物陰に身を隠し、最低限でも頭部を守る。)